

# 5

## 移植後長期フォローアップ (Long Term Follow Up)



- 長期フォローアップはなぜ必要？
- 長期フォローアップ外来の受診方法とスクリーニング・相談内容について

# 長期フォローアップはなぜ必要?

- 長期生存者の増加により、移植後の健康的・社会的な問題も増加
- 移植後も医師、看護師などの他職種が長期的なフォローアップを行い、継続した相談・支援が必要になった

## 問診が必要な項目について

- 退院後の体調の変化 (GVHDの症状の有無)
- 食事について(食事の制限や摂取内容)
- 皮膚、口腔内のケアについて
- 内服確認(免疫抑制剤など)
- 復学、復職についての相談
- 予防接種の確認(予防接種開始時期は看護師・医師と相談)

※予防接種は全額自己負担です。料金は自治体で異なります。



ワクチンについてはこちら

日本造血・免疫細胞療法学会 HP  
「患者向けリーフレット」  
「3. 予防接種」

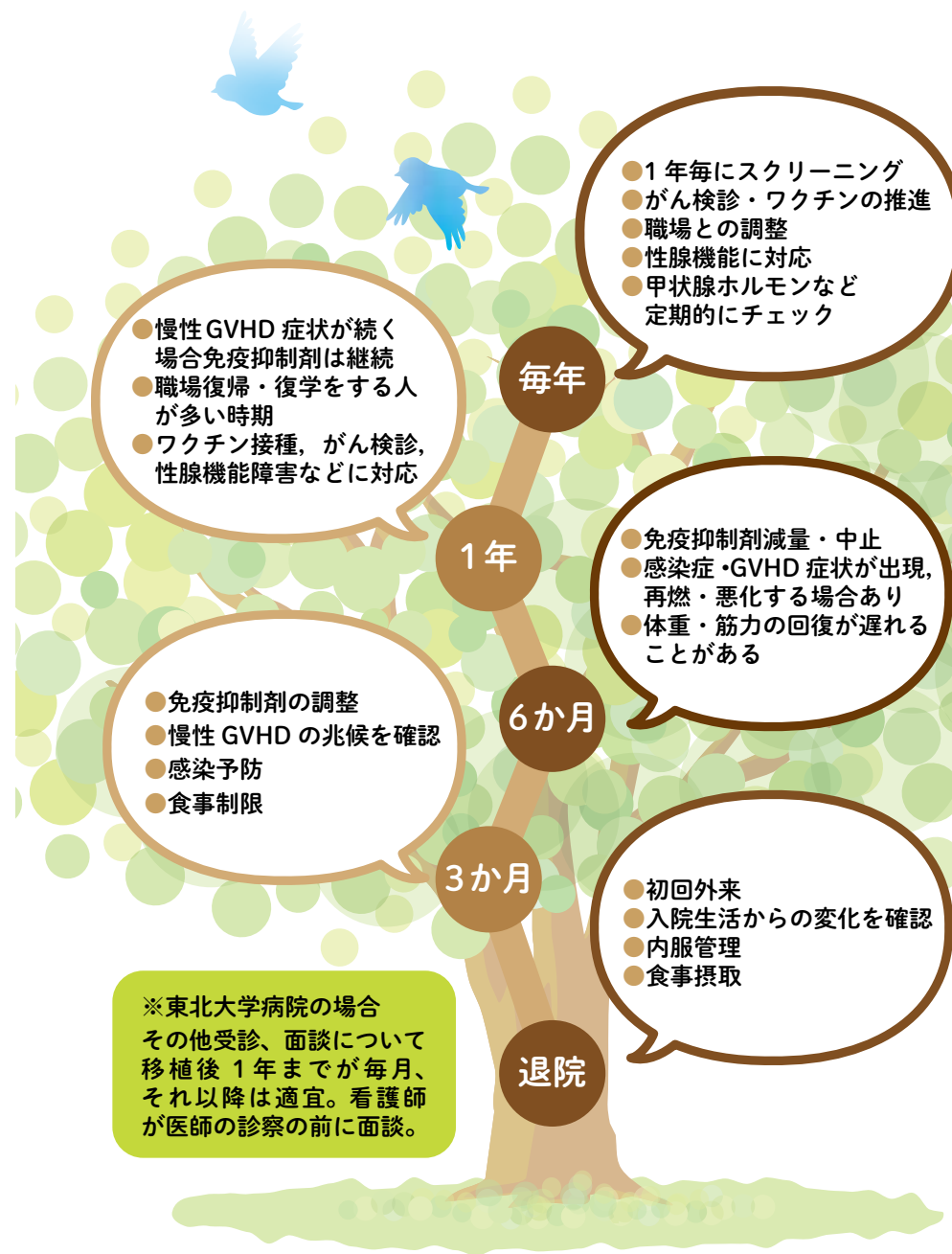


※外来受診時には必ず退院前にお渡しする移植手帳を持参してください。  
移植後の生活でお困りの頃があれば何でもご相談ください。

## ワクチン一覧

薬剤名	接種回数	一回の薬価
四種混合ワクチン (テトラビック)	3回	13,002円
肺炎球菌ワクチン (プレベナー13)	3回	12,020円
肺炎球菌ワクチン (バクニュバンス)	1回 / 5年	4,709円
インフルエンザ菌 B 型 (アクトヒブ)	3回	10,406円
麻疹 / 風疹 (ミールビック)	1 ~ 2回	11,572円
水痘 (みずぼうそう)	1 ~ 2回	10,252円
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	1 ~ 2回	8,492円

# 長期フォローアップ外来の受診方法とスクリーニング・相談内容について



- 1 造血細胞移植を受けるということ
- 2 移植前の準備
- 3 移植中の治療・副作用対策について
- 4 移植後〜退院まで
- 5 移植後長期フォローアップ
- 6 その他



## 患者さんコラム

### 無理をしない、頼れる人を見つけておく

僕自身、医師として多くの患者を診てきたけれど、いざ自分が患者になると想像以上にしんどいものだった。2回目の抗がん剤でデータが良くなって、元気だったから移植せず「このままほったらかしにして生きるとこまででもいいかね」って言ったんですけど、かみさんに「絶対ダメだ」って言われて二人で話し合っ腹をくった。自分の体験から言えることは、体調が良いときこそ七割程度にとどめておき「無理をしないこと」。僕も家には帰ったけど、階段とか登れなかったし、「寝て起きてご飯食べて薬」っていう生活だった。あとは「生活環境は周りに素直に協力を求める」、これは治療を受ける方にも家族にも言える。移植に関する説明も全部はできないけど「こうやって頑張っやってみましよう」と一緒に話しながら進められるといい。今後は経済的な足場を固めるための支援も充実していくと良いと思う。

Dさん

